

栗橋国際カントリー倶楽部

平成23年度 研修会定時総会 議事録

1. 開催日 平成24年7月1日(日) pm1:30~pm2:45
2. 場所 栗橋国際カントリー倶楽部 3F レストラン
3. 出席者 会長 武野内 七郎 副会長 木戸 外司
役員 宮本 武士 渡辺 清美 石井 宏 米山 賢二
塚田 進 蔦澤 博
顧問 小川 博人
会員 酒井 博昭 清友 邦彦 山中 良一 吉高神 佐俊
西村 嘉晃 菅生 誠 江浦 忠 鳥濱 伸八
萩原 忠和 宮木 義昌 山中 健一 坂本 豊
宮木 義昌 高山 知晃
以上21名出席 事務局 廻谷 長谷川
4. 事務局より開会を宣し、武野内会長挨拶の後、総会に入った。
5. 第1号議案 平成24年度関東倶楽部対抗競技の結果報告の件
5月21日に金砂郷カントリークラブで行なわれた関東倶楽部対抗競技茨城第1ブロック予選大会の結果表を添付し、23倶楽部出場中19位の結果報告があった。
6. 第2号議案 平成23年度研修会収支決算報告承認の件
収入381,000円、支出100,228円、前年度繰越金174,096円、次年度繰越金454,868円とし、渡辺会計役員承認済の収支会計報告があった。
7. 第3号議案 平成24年度役員選任の件
研修会規定により、武野内キャプテンが次年度研修会会長に留任。他の役員は会長が指名により全員留任としたが、欠席された方には後日事務局長谷川が承諾を伺うとした。
8. 第4号議案 平成24年度活動方針の件
23年度の活動方針の継続を確認。選手会を強くするという目標達成のために出席者に意見を募り、選手会から現行の3月では期間がなさ過ぎて練習ラウンドが不足してしまうので選手決定を前年の12月に前倒し、決定した選手を期間かけて強化することで満場一致の賛同を得た。
強化方法は小川顧問がプログラムを作成することで全員の下承を得た。
選手選考を12月に変更することに伴い、24年度は会計年度を7月から12月とし、翌年以降の会計年度は現行7月から6月を1月から12月に変更することで決定した。

また、変更に伴い規定と細則の変更を行なうが武野内会長、小川顧問、事務局で協議し変更することの一任も全員の承認を得た。

9. 第5号議案 その他

(1) 24年度のユニフォームの色・型を話し合ったが、小川顧問に一任した。

(2) 競技後の表彰式に際し、選手全員がブレザーを着用することを徹底した。

ブレザーにつける統一したワッペンを作成して欲しいとの要望が選手会から出たが、武野内会長と渡辺会計役員と事務局で調整し、次回の総会で提案するとした。

10. 木戸副会長の挨拶をもって総会を終了した。

以上